

ホームページ教室 (2)

HTMLの基本 (続き)

文章を作る場合に、最低限必要となるものには、「改行」や文字フォントサイズなどの指定があります。HTMLの場合、「改行」は
を使います。この
を文章に挟むことによって、改行された見やすいものができます。この
を使って行間を調整することもできます。

<BODY> 1行目の文章
 2行目の文章
</BODY>

→ | 1行目の文章
| 2行目の文章

フォントの大きさは、<H1>から<H6>までのタグで<H1>~</H1>と指定することができます。フォントの大きさを表すタグは、<H1>から<H6>の順で小さくなります。また、同じようにフォントの大きさを指定するタグとして~もありますが、<H1>の場合とは違い、サイズを示す数字が大きいほどフォントのサイズは大きくなります。

<BODY><H1> 1行目の文章</H1>

<H2> 2行目の文章</H2>
</BODY>

→ | 1行目の文章
| 2行目の文章

<BODY> 1行目の文章

 2行目の文章</H2></BODY>

→ | 1行目の文章
| 2行目の文章

背景に色をつけるには<BODY BGCOLOR="#〇〇△△□□">というタグを使います。これは<BODY>タグのオプションで、"#〇〇△△□□"の部分は16進数の組み合わせで、三原色(〇〇が赤、△△が緑、□□が青)をそれぞれ指定することによって、1つの色を表しています。また、文字の色は同様にで指定します。大きさと色を同時に指定するにはとなります。色の指定は、16進数ではなく、RED、GREEN、OLIVEというように色を直接指定することもできます。さらに、<BODY BACKGROUND="〇〇〇〇〇〇.jpg">としてJPEGの画像データファイルを指定することによって、背景に画像データを貼り付けることができます。

HTMLの実際がどうなっているかを見たいときには、インターネットエクスプローラであれば、メニューの「表示」から「ソース表示」を選択することによって簡単に見ることができます。

(情報誌トピックス)

○ 経産誌 9月1日号

特集 ハードとソフトは並行設計が常識に

→組み込み機器の設計は、マイクロプロセッサ、周辺論理回路、メモリを1チップに全部収めてしまうため、ハードとソフトの両方が影響し合っ

解説 事業が相次ぐデータ放送、あふれる情報の編成役を担う

→テレビ放送業者が、電波の隙間を使ったデータ放送を相次いで始めようとしている。伝送コストの安さを前面に打ち出しているが、サービスの対象をパソコンユーザを取り込むか、テレビ放送の視聴者を引き込むかでいろいろなサービスがある

○ 経産誌 8月25日号

特集 自分のパソコンを作ってみよう!

→今から20年前、常識であったパソコンの手作り。高機能になってきた今、またパソコンの手作りが簡単にできるほどパーツが販売されている。手作りパソコンのやり方の特集。

特集 Communicator4.01 vs IE4.0

ブラウザを変える3つの技術を徹底解説

→Communicatorはイントラネットを志向し、OSに依存しないアプリケーション環境を目指し、IEはOSと融合しようとしている。新世代のブラウザのカギとなるのが「プッシュ技術」「DynamicHTML」「ブラウザからパソコン操作全体ができるような環境の実現」の3つである。

レポート パソコンをデジタル放送の再起用受信機に仕立てる

→増設ポートとアンテナで、いろいろな放送サービスが可能に

ニュース 東京三鷹市の実験を体験取材

→電子マネーの実験を行っている三鷹市のレポート

情報 インターネットに掛ける起業家たち

→アメリカのインターネットビジネスの実例

○ 経産誌 9月号

特集 10Gバイト時代のディスク技術を探る

→10Gバイトを越える容量のディスクが当たり前になる時代が間近にきている。大容量のHDD、ポストVTRをねらうポストDVD、インターフェースもIDEが限界となっているが、IEEE1394への切り替えの切り札もない。

レビュー NetPC—通常の業務ならこれで十分、課題は管理ソフトの整備

→三菱のLS100を中心にNetPCを説明。NetPCはパソコンではあるが、FDD、CD-ROMを持たず、拡張ボードもなく、ネットワークとして管理されるためのパソコン。

特約 ネットワークの普及が引き起こす新ユーザインターフェース革命

→ネットワークを中心としたコンピューティングの拡大にともなって、GU

Iではなく、ブラウザ風の一貫したユーザインターフェースが提供される

○ **A:S:C:I:I** 9月号

特集 Windows 98の全貌

→ Windows 95が発売されて2年、パソコンの環境はWin 95一色になっている。その中で次期環境と噂されてきたNashvilleとMemphisがIE 4.0とWindows 98として発表された。それぞれの内容と今後のOSの環境はどうなるのか。IE 4.0はインターネットを使うためのOSとして、Win 98はパソコンの家電化を目指す。

特集 つくる！最強のWindows 95環境

→フリーウェアやシェアウェアなどのちょっとしたツールでWindows環境をよりよくするには

特集 4大Officeの新バージョンが登場するっ！！

→一太郎Officeが登場し4大Officeがしのぎを削ることになるが、さらにMicrosoftの新形態とロータスの芯Officeが登場する

○ **S:u:p:e:r:A:S:C:I:I** 9月号

特集 PCパフォーマンスチューニング97

→2年間で性能が2倍になったパソコン、なかなか買い換えるわけにもいかず、最小の投資でどこまで性能アップが可能か

レビュー パーソナル英日翻訳ソフトウェア—各社製品の実力を徹底比較

→パソコンでの使えるようになった「機械翻訳ソフト」、インターネットでどこまで使い物になるか12製品の比較

○ **D:O:S/V:m:a:g:a:z:i:n:e** 9月1日号

特集 ルータ/56kモデムの見方と選び方

→インターネットブームでこれまでアナログで接続していた家庭までISDNが普及はじめ、ルータの低価格化によって複数のPCを家庭でインターネットに接続しようとする環境が入り始めようとしている。一方、アナログのモデムも56kbpsまでの高速なものが出始めている。統一されていない56kモデムではあるが、各プロバイダが対応を始めている。それぞれの製品の比較の特集。

特集 最適メールソフトを選ぶ

→インターネットメールに必要なメールソフト、インターネットメールのしくみと各ソフトの実力を検証